|  |
| --- |
| 川崎港へのクルーズ船寄港に関するアンケート調査票 |

平成30年1月　川崎市港湾局

|  |
| --- |
| ・この調査は、日本においてクルーズ船の運航、企画等を実施されている船社、旅行代理店等の方を対象に、川崎港におけるクルーズ船の寄港及び東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催中のホテルシップの活用に関し、寄港ニーズ、ご要望、課題等についてご意見をいただき、クルーズ船誘致に向けた基礎資料として活用することを目的として実施するものです。  ・調査の主旨をご理解の上、ご回答いただきますようお願い申し上げます。  （１）記入方法  ①　選択式の項目は、該当する番号に○をつけてください。  なお、「その他」を選択された場合は、回答欄の（　　）の中に具体的な内容をご記入ください。記入欄が足りない場合は、枠からはみ出して記入していただいて結構です。  ②　記入式の項目は、できるだけ具体的にご記入ください。  （２）アンケートの返信について  ①　回答済みの調査票は、郵送、FAX、メールの何れかの方法でご返送ください。  【郵送の場合】 同封の返信用封筒を使用してください。  【ＦＡＸの場合】右記の番号あてに送付してください。　FAX 044-200-3981  【メールの場合】右記のアドレスに送付してください。 kashima-a@city.kawasaki.jp  ②　期限　**平成30年2月9日（金曜日）** |

調査の主旨、内容に関しての問い合わせ先は、下記の何れかにお願い致します。

：調査内容、記入方法の問い合わせ　株式会社シオ政策経営研究所

担当：西崎（にしざき）、藤田（ふじた）、内田（うちだ）　TEL03-3351-4161

：調査主旨の問い合わせ　川崎市港湾局港湾振興部誘致振興課

担当：加島（かしま）、宮本（みやもと）　　　　　　　　 TEL044-200-1972

**■まず、ご回答される方についてご記入ください。**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 貴社名 |  | | |
| クルーズ名 |  | | |
| 業種区分 | □　船社　　　　　　□船社代理店　　　　　□旅行代理店  □　その他（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | | |
| 住所 |  | | |
| 回答者氏名 |  | 所属 |  |
| TEL連絡先 | （　　　　　）－　　　　　　　　－　　　　　　　　　（内線　　　　　　　　　　） | | |
| ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ | ＠ | | |

注）川崎市では、個人情報を重要なものと認識し、ご提供いただいた個人情報を「行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律」その他関連法令等を遵守して保護します。

|  |
| --- |
| 問1　貴社で運航等されているクルーズの東京湾への寄港についてお尋ねします。 |

問１－１　東京湾への寄港（＊発着港含む）について

：東京湾へ寄港しているものはございますか。

|  |
| --- |
| □①寄港している　　　　　□②今後寄港したい　　　　□③関心がない |

問１－２　東京湾へのクルーズ需要について

：東京湾へのクルーズ需要は今後伸びるとお考えですか？

|  |
| --- |
| □①伸びる　　　　　　　　□②伸びない |

：想定されるソースマーケットはどこですか？

|  |
| --- |
| □①国内　　　□②中国　　　□③東南アジア　　　□④欧州　　　□⑤北米  □⑥その他（　　　　　　　　　） |

：どのクラスのクルーズ船が想定されますか？

|  |
| --- |
| □①5万㌧未満　□②5-10万㌧　□③10-15万㌧　□④15-20万㌧　□⑤20万㌧以上 |

問１－３　アジア（日本、東京湾含む）に新造船投入の予定について

：アジア（日本、東京湾含む）に新造船投入の予定はありますか？

|  |
| --- |
| □①ある　　　　　□②ない |

：新造船の投入がある場合、その総トン数はどれくらいですか？（複数選択可）

|  |
| --- |
| □①5万㌧未満　□②5-10万㌧　□③10-15万㌧　□④15-20万㌧　□⑤20万㌧以上 |

|  |
| --- |
| 問２　東京湾にクルーズ船を寄港するにあたり重視する条件 |

問２－１　東京湾への寄港（＊発着港含む）について

：東京湾にクルーズ船を寄港するにあたり重視している条件は何ですか？（複数選択可）

|  |
| --- |
| □①東京に近い　　　　　　　　　　　□②空港に近い　　　　　　　□③鉄道駅に近い  □④高速道路　　　　　　　　　　　　□⑤旅客ターミナル　　　　　□⑥入手国審査の時間  □⑦CIQ用建屋／大型テント　　　　　□⑧バス等駐車場（岸壁背後の広さ）  □⑨クルーズ優先岸壁であること　　　□⑩岸壁が混んでいないこと  □⑪橋梁等の障害がない　　　　　　　□⑫岸壁使用料等の減免  □⑬水深,防舷材,係船柱の諸元がクルーズ船を係留するのに十分で、接岸速度等の制約が小さいこと  □⑭歓送迎イベント／おもてなし　　　□⑮知名度　　　　　　　　　□⑯観光資源の有無  □⑰その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

|  |
| --- |
| 問３　川崎港の利用可能性についてお尋ねします。 |

問３－１　川崎港を利用する可能性について

：クルーズ船の東京への寄港ニーズが高い一方、東京湾内で大型のクルーズ船が着岸できる岸壁は限られています。川崎市では、現在大型クルーズ船の着岸できる岸壁の整備を検討しておりますが、今後、川崎港でクルーズ岸壁が整備された場合、川崎港を利用する可能性はありますか？

|  |
| --- |
| □１．可能性はある（理由は複数選択可）  →その理由　　□①東京に近い　　　　□②空港に近い　　　　　□③橋梁等の障害がない  □④東京港・横浜港が使えない　　　□⑤水深が深く、延長が十分ある  □⑥空いている（防災用岸壁のため貨物船の利用等は少ない）  □⑦その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  □２．可能性はない（利用しない）（理由は複数選択可）  →その理由　　□①既に東京・横浜を利用している　□②旅客ターミナルビルがない  □③川崎港の知名度が低い　　　　　□④川崎市内の観光地がない  □⑤工業港である　　　　　　　　　□⑥公共交通機関が貧弱  □⑦その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

：可能性のある船型は

|  |
| --- |
| □①5万㌧未満　 □②5-10万㌧　 □③10-15万㌧　 □④15-20万㌧　 □⑤20万㌧以上  →想定されるクルーズ船名（可能であれば）  （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

|  |
| --- |
| 問４　ホテルシップの計画についてお尋ねします。 |

問４－１　ホテルシップの計画について

：東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催中に活用・実施の予定はありますか。

|  |
| --- |
| □①予定（検討）している　　　　　□②関心はある　　　　□③予定はない（関心がない） |

最後に川崎港へクルーズ船を寄港するにあたってのご意見・ご要望などございましたら、ご自由にお書きください。

|  |
| --- |
|  |

以上でアンケートは終わりです。ご協力どうもありがとうございました。

図　東京湾におけるクルーズ岸壁の現状

